

令和8年度 第6回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年9月10日（木）11時00分～12時00分
2. 場所：庄司公民館
3. 演題：「人生会議」「Sugoroku de 人生会議」
4. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子・小林 孝美
5. 参加者：地域住民16名
6. アンケート結果（回収16名）
 - (1) 性別：男性(1名)、女性(15名)
 - (2) 年代：50代(1名)、60代(1名)、70代(6名)、80代(4名)、90代(1名)、回答なし(2名)
 - (3) 一人暮らし(5名)、配偶者と二人暮らし(7名)、子供と同居(3名)、回答なし(1名)
 - (4) 本日の内容について
わかりやすかった(16名)
 - ・すごろく形式でとても楽しく人生を語れました。
 - ・すごろくを振って楽しく人生会議ができ、皆の話も聞けて良かった。
 - ・とても楽しくお話ができた。
 - ・楽しく今後を見つめられた。
 - (5) あなたは、大切にしていることやこれからの治療やケアについて、身近な人と話し合っ、誰かに伝えておきたいと思いましたか？
はい(16名)
 - ・自分の意思是伝えて、家族が困らないようにしておきたい。
 - ・家族全員に自分の気持ちを判ってほしいと思った。
 - ・家族で話し合いをして、今後のことを考えていきたい。
 - ・自分の思いを伝えておくのは大事だと思った。
 - (6) 其他のご意見
 - ・今後について考える良い機会になりました。
 - ・また、このゲームをしたいと思いました。

